

3学期の始業式が行われました

1月7日(木)に3学期始業式が今回も放送で実施されました。校長先生の式辞、校歌黙唱(声を出さずに各自が心の中で唱う)、保健主事によるコロナ禍での健康管理の講話がおこなわれました。

「ノリ・メ・タンゲレ(私に触れるな)」(『ヨハネによる福音書』20章17節)。現代哲学の旗手スラヴォイ・ジジェクが、コロナ禍の中で緊急出版された小著の冒頭は、この語句の引用から始まっている。

日本では、40年前の『風の谷のナウシカ』に描かれたマスクをしないと生きられない世界の予言性が話題となっている。しかし世界では、復活したイエスが、自分にすがりつこうとしたマグダラのマリアに放ったこの一言が、2000年の歳月を経てウイルス感染の恐怖に直面する人類の遵守すべき注意事項と一致していることで、全く新たな文脈のもとに脚光を集めている。単なる偶然か、それとも現在のわれわれに対するエヴァンゲリオン(福音)か。この警句に妙なリアリティを感じなくなる日の到来を切に願う。



富田校長が放送を通じて受験を控えた3年生に
熱いエールを送る